

(学校用)

新潟市中央区東堀前通七番町 1071 番地 1

公益財団法人 第四北越奨学会

電話 025(229)8123

(第四北越銀行総合企画部広報室)

公益財団法人 第四北越奨学会 2027 年度採用奨学生 募集要項

1. 公益財団法人第四北越奨学会の概要・目的

当奨学会は、新潟県内に居住する者の子弟のうち、新潟県内所在の高等学校等を卒業し、思想堅実、学業優秀でありながら経済的理由により大学への修学が困難な者に対し、返済義務のない奨学援助を行い、社会有用な人材を育成することを目的として 1962 年に創設された公益財団法人です。

2. 奨学金の給付

- (1) 月額 20,000 円を給付します (年 12 回)。
- (2) 給付期間は 2027 年 4 月から大学の正規最短修業期間の 4 年間とします。
- (3) 初年度に限り 4 月分の奨学金は 5 月に給付します。
- (4) 返済義務はありません。

3. 出願資格

次の要件すべてに該当する方。

- (1) 新潟県内の居住する者の子弟である方。
- (2) 新潟県内所在の高等学校等を 2027 年 3 月卒業見込で 4 年制大学に進学を希望する方 (医学部等 6 年修学も含む)。
- (3) 学業優秀で向上心のある方。
- (4) 経済的な理由で修学が困難であり、学資の援助を必要とする方。

※家計支持者の年間収入(事業を営んでいる場合は所得金額)は 400 万円以下を目処とします(特殊事情等は考慮します)。

※他の奨学金制度との併用も可能です。

4. 採用予定者数

35 名程度

5. 提出書類

下表の書類を在学学校長経由でご提出ください。

(裏面へ続く)

提 出 書 類	学 校 長 記 入	出願者記入
奨学生推薦書(奨学会所定様式) ^{※1}	○	
奨学生願書(奨学会所定様式)		○
進学用調査書(学校所定様式)	○	
家計支持者 ^{※2} 全員の収入確認書類(後述 6 参照)		○
個人情報の取り扱いに関する同意書 (奨学会所定様式)		○

※1 Web で出願者情報をご登録いただく際に、「推薦所見」をご入力いただくことで、入力内容が反映された「奨学生推薦書」をダウンロードすることができます。

※2 「家計支持者」とは、父と母(両方)、またはそれに代わって家計を支えている人です。

6. 収入確認書類

家計支持者の収入	提 出 書 類
給 与 ・ 年 金 ・ 無職の場合	前年分 市県民税所得・課税証明書(市町村発行の原本)
	・収入の有無、所得の種類にかかわらず提出が必要です。 ・家計支持者全員(父と母両方、またはそれに代わる人)の証明書を提出してください。 ・収入・所得の種類・内訳、金額、所得控除項目の全てが記載されている証明書を提出してください(「***」等目隠しされているものは不可)。 ・「給与等に係る市民税・県民税 特別徴収税額の決定通知書(納税義務者用)」は不可です。 ・生活保護受給世帯の場合は、「保護決定通知書」など受給額の確認できる書類を提出してください。 ・所得がなく、上記証明書を発行できない場合は「総所得0」と記載された「非課税証明書」を提出してください。
自営業や不動産収入等 がある場合	前年分 確定申告書(控)第一表・第二表ならびに、 収支内訳書(控)または青色申告決算書(控)
	・税務署の受付印のあるもの(コピー可)、インターネットで申告した場合は先方の受信事実がわかるもの(受付結果:受信通知「メール詳細」「即時通知」)を提出してください。

7. 申込期限

2026 年 9 月 30 日(水)必着。郵便書留でお申し込みください。

8. 選考および採用の決定

- (1) 当奨学会の選考委員会において書類選考のうえ、2026 年 12 月(予定)に採用内定者・補欠採用内定者を決定します。選考結果は在学高等学校長経由でご本人に通知します。
- (2) 大学入試結果により、2027 年 4 月に採用内定者・補欠採用内定者の中から本採用者を決定し、卒業高等学校長経由でご本人に通知します。

以 上

(出願者用)

新潟市中央区東堀前通七番町 1071 番地 1

公益財団法人 第四北越奨学会

電話 025(229)8123

(第四北越銀行総合企画部広報室)

公益財団法人 第四北越奨学会 2027 年度採用奨学生 出願のしおり

1. 公益財団法人第四北越奨学会の概要・目的

当奨学会は、新潟県内に居住する者の子弟のうち、新潟県内所在の高等学校等を卒業し、思想堅実、学業優秀でありながら経済的理由により大学への修学が困難な者に対し、返済義務のない奨学援助を行い、社会有用な人材を育成することを目的として 1962 年に創設された公益財団法人です。

2. 奨学金の給付

- (1) 月額 20,000 円を給付します (年 12 回)。
- (2) 給付期間は 2027 年 4 月から大学の正規最短修業期間の 4 年間とします。
- (3) 初年度に限り 4 月分の奨学金は 5 月に給付します。
- (4) 返済義務はありません。

3. 出願資格

次の要件すべてに該当する方。

- (1) 新潟県内の居住する者の子弟である方。
- (2) 新潟県内所在の高等学校等を 2027 年 3 月卒業見込で 4 年制大学に進学を希望する方 (医学部等 6 年修学も含む)。
- (3) 学業優秀で心身健全である方。
- (4) 経済的な理由で就学が困難であり、学資の援助を必要とする方。

※ 家計支持者の年間収入(事業を営んでいる場合は所得金額)は 400 万円以下を目処とします(特殊事情等は考慮します)。

※ 他の奨学金制度との併用も可能です。

4. 採用予定者数

35 名程度

5. 提出書類

下表の書類を在学学校長経由でご提出ください。

(裏面へ続く)

提 出 書 類	学 校 長 記 入	出願者記入
奨学生推薦書(奨学会所定様式)	○	
奨学生願書(奨学会所定様式)		○
進学用調査書(学校所定様式)	○	
家計支持者*全員の収入確認書類(後述 6 参照)		○
個人情報の取り扱いに関する同意書 (奨学会所定様式)		○

※「家計支持者」とは、父と母(両方)、またはそれに代わって家計を支えている人です。

6. 収入確認書類

家計支持者の収入	提 出 書 類
給 与 ・ 年 金 ・ 無職の場合	前年分 市県民税所得・課税証明書(市町村発行の原本)
	・収入の有無、所得の種類にかかわらず提出が必要です。 ・家計支持者全員(父と母両方、またはそれに代わる人)の証明書を提出してください。 ・収入・所得の種類・内訳、金額、所得控除項目の全てが記載されている証明書を提出してください(「***」等目隠しされているものは不可)。 ・「給与等に係る市民税・県民税 特別徴収税額の決定通知書(納税義務者用)」は不可です。 ・生活保護受給世帯の場合は、「保護決定通知書」など受給額の確認できる書類を提出してください。 ・所得がなく、上記証明書を発行できない場合は「総所得0」と記載された「非課税証明書」を提出してください。
自営業や不動産収入等 がある場合	前年分 確定申告書(控)第一表・第二表ならびに、 収支内訳書(控)または青色申告決算書(控)
	・税務署の受付印のあるもの(コピー可)、インターネットで申告した場合は先方の受信事実がわかるもの(受付結果:受信通知「メール詳細」「即時通知」)を提出してください。

7. 出願の手続き

願書は別紙「奨学生願書記入上の注意」をよく読み、必ず出願者本人が自筆で記入し、保証人(自署捺印)連署のうえ、在学高等学校経由で当奨学会へご提出ください(2026年9月30日必着)。

8. 選考および採用の決定

- (1) 当奨学会の選考委員会において書類選考のうえ、2026年12月(予定)に採用内定者・補欠採用内定者を決定します。選考結果は在学高等学校長経由でご本人に通知します。
- (2) 大学入試結果により、2027年4月に採用内定者・補欠採用内定者の中から本採用者を決定し、卒業高等学校長経由でご本人に通知します。

以 上

奨 学 生 推 薦 書

年 月 日

公益財団法人 第四北越奨学会
理 事 長 高 橋 信 殿

所 在 地

学 校 名

学 校 長 印

〔 電 話 番 号 ()
担当者氏名 〕

下記の者は、人物学業とも優秀かつ健康であって第四北越奨学会の奨学生として適当と認め推薦いたします。

氏名		年 月 日生 男・女 (満 才)
推 薦 所 見		
学 力	A …… 優 秀	推薦時の席次 学年全体・文系・理系 その他 () 人中 位
	B …… やや優秀	
	C …… 普 通	
	D …… やや劣っている	
	E …… 劣っている	

(注) 推薦時の席次は、クラスの席次ではなく、学年全体の席次を記入して下さい。
なお、学年全体の席次が出せない場合は、学科・コース別、文系、理系等の区分で席次を記入して下さい。

奨学生願書記入上の注意

1. 願書記入全般の注意事項

- (1) 必ず出願者本人（大学に進学する者）が、記入してください。
- (2) 選考上の大切な資料となります。事実をありのまま記入してください。
事実と異なる記載をした場合や、記入すべき記載を怠った場合、採用後でも採用が取り消されることがあります。

2. 氏名・生年月日・学校名・住所

各項目とも、略字を使用せず正確に記入してください。

3. 写真貼付

- (1) 6ヵ月以内に撮影した、縦3 cm×横2.4 cmの写真を貼付してください。
- (2) 写真の裏面に氏名・学校名を記入してください。

4. 志望校

- (1) 志望校名は必ず学部・学科名まで記入してください。
- (2) 推薦入試に合格している場合は進学予定校を記入してください。

5. 同一生計の家族（就学者を除く）・年間収入額

(1) 同一生計の家族（就学者を除く）欄

- A. 同居、別居を問わず、同一生計にある就学者を除いた家族を全員記入してください。（家計を支えている方が単身赴任等で別居している場合や、両親に扶養義務のある別居の祖父母等については同一生計の家族となります。）
- B. 家族の職業・勤務先・在学学校名はできるだけ詳しく記入してください。

(2) 「年間収入金額」欄

- A. 記入する金額については下表を参照してください。

収入の種類	収入確認書類の金額
給与収入	市県民税所得・課税証明書の【給与収入額】
年金収入	市県民税所得・課税証明書の【年金収入額】
事業所得・不動産所得等	確定申告書の【所得金額合計⑨】

- B. 複数の収入がある場合は合計してください。
- C. 必ず前年分の収入確認書類を添付してください。

6. 就学者

同居・別居を問わず本人を含む就学中の家族（兄弟姉妹）を記入してください。

（裏面へ続く）

7. 出願理由等

(1) 大学進学を志望する理由

具体的に記入してください。

(2) 奨学金の給付を希望するに至った経済的事情等

家族の状況、家庭の事情、経済的事情等、数字に表れないことや特に説明要する事実を具体的に記入してください。

(例えば)

- ・父が病気になり、収入が得られなくなった。
- ・事業の不振で、今年度の収入は〇〇万円程度に減る見込みである。
- ・家族の医療・介護、災害復旧等のための借入金返済等で支出が急に増えた。
- ・大学等を卒業した別居の兄弟姉妹がいるが、大学院進学や就職活動中などの事情で引き続き父母の援助を必要とする。
- ・無職、またそれに近い状態で経常的な収入が全くない、またはわずかな場合の生活の方法、生活費の出所等。

8. 健康状態

(1) 定期健康診断の結果に異常がなく、既往症や現在治療・療養中の病気がない場合は記入不要です。

(2) 記入の必要がある場合、校医等からの証明にかえて、学校実施の定期健康診断等で願書記入事項と同様の検診が行われていれば、健康診断票(写)の添付による代用でも差し支えありません。

※血圧の異常により治療や投薬を受けたことのない場合、血圧測定は不要。

※X線検査は在学中に検査したもの。

9. 所要資金見込

第一志望校に進学した場合、毎月必要な費用の調達予定を、それぞれの見込み金額で記入してください。

10. 署名欄

出願者本人と、保証人（親権者、後見人またはこれに代わる連帯保証人）のそれぞれが、自筆で署名捺印してください。

11. お問い合わせ先

〒951-8066 新潟市中央区東堀前通七番町 1071 番地 1
公益財団法人第四北越奨学会 事務局
第四北越銀行 総合企画部 広報室 担当：井辺、吉田
TEL：025(229)8123

以 上

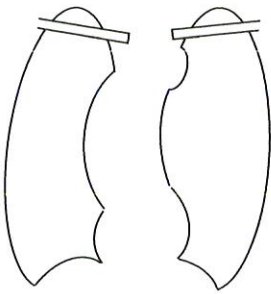
公益財団法人 第四北越奨学会 奨 学 生 願 書

(出願者本人が記入する)

写真貼付
(縦 3 cm×
横 2.4 cm)

フリガナ					年 月 日生	
氏 名					※ 男 ・ 女 (満 才)	
立 高等学校					科 2027 年 3 月卒業見込	
出願者住所／電話 ※自宅・学寮・下宿・その他 ()					家族住所 (出願者が家族と別居の場合のみ)	
〒					〒	
自宅電話または保証人携帯電話 ()						
志 望 校	第一志望	大学	学部	学科	志望校所在地	() ※自宅・寮・アパート・下宿
	第二志望	大学	学部	学科		() ※自宅・寮・アパート・下宿
	第三志望	大学	学部	学科		() ※自宅・寮・アパート・下宿
	推 薦	大学	学部	学科		() ※自宅・寮・アパート・下宿
同一生計の家族 (就学者を除く)	続柄	氏 名	年 令	職業・勤務先	※ 所 得 の 種 類	
	父				年間収入金額 (万円)	
	母				給与・年金・事業・他 () 万円	
	父または母 死亡・生別の場合				その年月 (年 月)	
	主たる家計支持者無職・失職の場合				離職年月 (年 月) 前職 ()	
					給与・年金・事業・他 () 万円	
					給与・年金・事業・他 () 万円	
↑ 別居の家族は続柄を○で囲んでください。 同一生計家族の年間収入金額合計					万円	
↓ 就学者	続柄	氏 名	設置者別	学 校 名	学 年	通 学 別
	本人		※ 国・公・私立	高等学校		※ 自宅・自宅外
			※ 国・公・私立			※ 自宅・自宅外
			※ 国・公・私立			※ 自宅・自宅外
			※ 国・公・私立			※ 自宅・自宅外
出 願 理 由 等	(大学進学を志望する理由)					
	(奨学金の給付を希望するに至った経済的事情等)					

(裏面へつづく)

健康 状 況	既往症あり・療養中・診断結果異常等の場合のみ記入									
	既往症					 X 線 検 査 ※ (透) (間) (直) 所 見 検査の時 年 月				
	病 名	発病	年	月						
	全快	年	月							
	検 尿 糖 () 蛋白 () 血圧測定値 (治療・投薬を受けていない場合は不要)									
判 定	※ (可) (注意) (不可) 住 所 年 月 日 医 師 □ (校医)									
所 要 資 金 見 込	自宅通学予定者は食費等の生活費を記入しないこと 〔 志望大学所在地 都道府県 〕									
	学 資 の 出 処	家庭から	円	学 資 の 内 訳	食 費	円	学 校 納 付 金 内 訳	入学金	円	
		アルバイトから	円		住居費	円		授業料		
		その他から	円		書籍学用品費	円		(年間)	円	
		合計 (月平均)	円		合計 (月平均)	円		その他納付金		
							(年間)	円		
以上の通り、記載事項に相違ありません。貴奨学会の奨学生として採用いただきたくお願いいたします。 下記の通り保証人と連署のうえ出願いたします。 年 月 日 本人氏名 印 保証人氏名 印 (親権者) 保証人生年月日 年 月 日生 同現住所 〒 続柄・出願者の () 職業 () 公益財団法人 第四北越奨学会 殿										

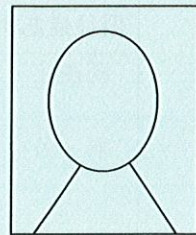
- ・ 出願者本人(大学進学を希望する本人)がボールペンで記入してください。
- ・ ※印は該当を○で囲んでください。

記入例

出願者本人が、丁寧に読みやすい文字で記入してください。

公益財団法人 第四北越奨学会 奨 学 生 願 書

(出願者本人が記入する)



フリガナ ダイキタ ショウコ

2008 年 8月25日生

氏 名 第北 奨子

※ 男 ・ 女 (満 18 才)

新潟県 立

四越 高等学校

普通 科

2027 年 3 月卒業見込

出願者住所／電話 ※自宅・学寮・下宿・その他 ()
〒123-4567 新潟県新潟市〇〇区〇〇1-1-1

自宅電話または保証人携帯電話 090 (1111) 1111

家族住所 (出願者が家族と別居の場合のみ)
〒

志 望 校	第一志望	〇〇 大学	〇〇 学部	〇〇 学科	志 望 校 所 在 地	(新潟 都道府県) ※ 自宅・寮・アパート・下宿
	第二志望	△△ 大学	△△ 学部	△△ 学科		(東京 都道府県) ※ 自宅 寮・アパート・下宿
	第三志望	▲● 大学	▲● 学部	▲● 学科		(大阪 都道府県) ※ 自宅・寮 アパート・下宿
	推 薦	大学	学部	学科		(都道府県) ※ 自宅・寮・アパート・下宿

同 一 生 計 の 家 族 (就 学 者 を 除 く)	続柄	氏 名	年 令	職業・勤務先	※ 所得の種類	年間収入金額 (万円)
	父	第北 四郎	52	無職	給与・年金・事業・他 ()	0 万円
	母	第北 越子	48	スーパー〇〇 (パート)	給与 年金・事業・他 ()	80 万円

父または母 死亡・生別の場合 その年月 (年 月)
主たる家計支持者無職・失職の場合 離職年月 (2020 年 10 月) 前職 (㈱△△建設)

祖母	第四 みどり	70	無職	給与 年金・事業・他 ()	70 万円
				給与・年金・事業・他 ()	万円

↑別居の家族は続柄を○で囲んでください。 同一生計家族の年間収入金額合計 150 万円

↓ 就 学 者	続柄	氏 名	設置者別	学 校 名	学 年	通 学 別
	本人	第北 奨子	※ 国 (公) 私立	四越 高等学校	3	※ 自宅・自宅外
	兄	第北 兄男	※ (国) 公・私立	第北大学経済学部	2	※ 自宅・自宅外
	妹	第北 未二子	※ 国 (公) 私立	新潟市立△△小学校	6	※ 自宅・自宅外
			※ 国・公・私立			※ 自宅・自宅外

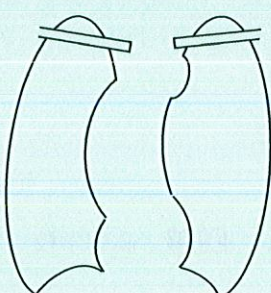
(大学進学を志望する理由)

あなたが大学進学を希望する具体的な理由を記入してください。

(奨学金の給付を希望するに至った経済的事情等)

家族の状況、家庭の事情、経済的事情等、具体的に記入してください。

(裏面へつづく)

健康 状 況	既往症あり・療養中・診断結果異常等の場合のみ記入									
	既往症					X線検査 ※(透)(間)(直) 所見  検査の時 年 月				
	病名 発病 年 月 全快 年 月									
	血圧測定値 (治療・投薬を受けていない場合は不要)									
判 定	※(可)(注意)(不可)									
	年 月 日					住所 医師 (校医)				
所 要 資 金 見 込	自宅通学予定者は食費等の生活費を記入しないこと									
	〔志望大学所在地 新潟 都道府県〕									
	学 資 の 出 処	家庭から 15,000 円		学 資 の 内 訳	食費 35,000 円		学 校 納 付 金 内 訳	入学金 282,000 円		
		アルバイト 30,000 円			住居費 45,000 円			授業料 253,800 円		
		その他から 40,000 円			書籍学用品費 5,000 円			(年間) 535,800 円		
合計(月平均) 85,000 円		合計(月平均) 85,000 円			その他納付金 (年間) 0円					
以上の通り、記載事項に相違ありません。貴奨学会の奨学生として採用いただきたくお願いいたします。 下記の通り保証人と連署のうえ出願いたします。 2026年 9月10日 出願者本人・保証人 それぞれが自署し、 捺印してください。 本人氏名 第北 奨子 (印) 保証人氏名 第北 越子 (印) (親権者) 保証人生年月日 1974年 8月 20日生 同現住所 〒123-4567 新潟県新潟市〇〇区〇〇1-1-1 続柄・出願者の(母)職業(パート職員) 公益財団法人 第四北越奨学会 殿										

- ・出願者本人(大学進学を希望する本人)がボールペンで記入してください。
- ・※印は該当を○で囲んでください。

個人情報の取り扱いに関する同意書

公益財団法人 第四北越奨学会 理事長 殿

私は、公益財団法人第四北越奨学会奨学生出願にあたり、奨学生（出願者）および連帯保証人（親権者および後見人ならびにこれに代わる連帯保証人）の個人情報の取り扱いに関する各条項を確認のうえ、同意します。

なお、貴奨学会の「個人情報保護基本方針」についても確認いたしました。

同意日 年 月 日

奨 学 生
（出 願 者） 氏 名 印

連 帯 保 証 人 氏 名 印

第1条（個人情報の利用目的）

私は、公益財団法人第四北越奨学会（以下「第四北越奨学会」という）が「個人情報の保護に関する法律」に基づき、私の個人情報を次の業務ならびに利用目的の達成に必要な範囲で利用することに同意します。

なお、利用目的の達成に必要な範囲には、奨学金の給付のため、奨学金受取口座名義および口座番号ならびに奨学金給付額等を、振込委託先である株式会社第四北越銀行に通知することを含みます。

（1）業務内容

- ① 第四北越奨学会の奨学金給付の遂行に必要な業務
- ② その他、奨学金給付および事務手続き等の管理に付随する業務

（2）利用目的

- ① 奨学生選考のため
- ② 奨学金受給資格確認のため
- ③ 奨学金給付事務のため
- ④ 奨学生、連帯保証人との連絡のため
- ⑤ 不正受給した奨学金の返還請求のため

（3）取得する個人情報

- ① 奨学生および連帯保証人の氏名
- ② 奨学生および連帯保証人の生年月日
- ③ 奨学生の性別
- ④ 奨学生および連帯保証人の住所

- ⑤奨学生および連帯保証人の連絡先電話番号
- ⑥メールアドレス
- ⑦健康状況等出願書記載事項
- ⑧学業成績調査書記載事項(在籍高等学校発行)
- ⑨家計支持者収入(連帯保証人)
- ⑩在学大学名、学部名、学科名
- ⑪奨学金振込先金融機関名、支店名、口座名義、口座番号
- ⑫大学在学中の学業成績
- ⑬奨学生の卒業後住所、連絡先電話番号、進路

第2条(外部委託)

第四北越奨学会は、個人情報の取扱いの全部または一部の外部委託について、奨学生および連帯保証人から書面による同意を得たうえ、管理規程に基づいた取り扱いを徹底します。

第3条(個人情報の第三者提供)

第四北越奨学会は、法令で定める場合を除き、事前承諾なく本個人情報を第三者に提供いたしません。

第4条(条項に不同意の場合)

第四北越奨学会は、奨学生および連帯保証人が本同意条項の全部または一部に同意できない場合は、奨学生の採用を見送ることがあります。

第5条(個人情報の管理)

第四北越奨学会は、組織的な個人情報の管理について、管理規程に基づいた取り扱いを徹底します。

第6条(個人情報等の消去・廃棄)

第四北越奨学会は、保有する必要がなくなった個人情報等については、速やかに当該個人情報を適切な方法で消去・廃棄いたします。

第7条(条項の変更)

本同意条項は、変更前の利用目的と関連性を有すると合理的に認められる場合は、必要な範囲で変更できるものとします。

第8条(個人情報の開示・訂正・利用停止等)

第四北越奨学会は、本個人情報等について、合理的範囲内で利用目的の通知、開示、訂正、利用停止、削除等の手続きの請求に応じます。

【ご質問および苦情等の受付窓口】

〒951-8066 新潟市中央区東堀前通七番町 1071 番地 1
公益財団法人 第四北越奨学会 事務局(第四北越銀行総合企画部広報室)
TEL : 025-229-8123
E-mail : g113@dh01.dhbk.co.jp

個人情報保護基本方針

公益財団法人第四北越奨学会(以下「当会」という)は、個人情報の適切な保護と利用を図るために以下の基本方針を定め、全役職員がこれを遵守する。

1. 関係法令等の遵守

以下の法令およびその関係法令等を厳格に遵守する。

- ① 個人情報の保護に関する法律
- ② 個人情報の保護に関する法律施行令
- ③ 個人情報の保護に関する基本方針（閣議決定）
- ④ 個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（個人情報保護委員会告示）

2. 目的外利用の禁止

当会が取り扱う個人情報は、当会の利用目的を明らかにし、本人の意思で提供された情報を必要な範囲で収集・取得するものとし、別途、「個人情報管理規定」に定める利用目的以外にこれを利用してはならない。

3. 適切な安全管理措置の実施

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏えい等を防止するための適切な安全管理措置を講じ、個人情報の安全かつ適切な管理に努めるものとする。

4. 苦情処理への適切な対応

個人情報の取り扱いに関する苦情に、適切かつ迅速に対応するための体制整備に努めるものとする。

5. 継続的な改善への努力

個人情報の適正な取り扱いのための規程・手続等を整備し、本基本方針のもと、全役職員に周知徹底を図るとともに、継続的な改善に努めるものとする。

個人情報の利用目的

(利用する業務)

- 公益財団法人第四北越奨学会の奨学金給付の遂行に必要な業務
- その他、奨学金給付および管理に付随する業務

(具体的な利用目的)

- 奨学生選考のため
- 奨学金受給資格確認のため
- 奨学金給付事務のため
- 奨学生、連帯保証人との連絡のため
- 不正受給した奨学金の返還請求のため

(取得する個人情報)

- 奨学生および連帯保証人の氏名
- 奨学生および連帯保証人の生年月日
- 奨学生の性別
- 奨学生および連帯保証人の住所
- 奨学生および連帯保証人の連絡先電話番号
- メールアドレス
- 健康状況等出願書記載事項
- 学業成績調査書記載事項(在籍高等学校発行)
- 家計支持者収入(連帯保証人)
- 在学大学名、学部名、学科名
- 奨学金振込先金融機関名、支店名、口座名義、口座番号
- 大学在学中の学業成績
- 奨学生の卒業後住所、連絡先電話番号、進路

以 上